

目次

[今週号は 2022 年 12 月 6 日時点の情報を基に作成しています]

マクロ経済コラム：企業業績について	1
日本株銘柄情報：ラクト・ジャパン(3139)	2
日本株銘柄情報：ウイングアーク 1st(4432)	3

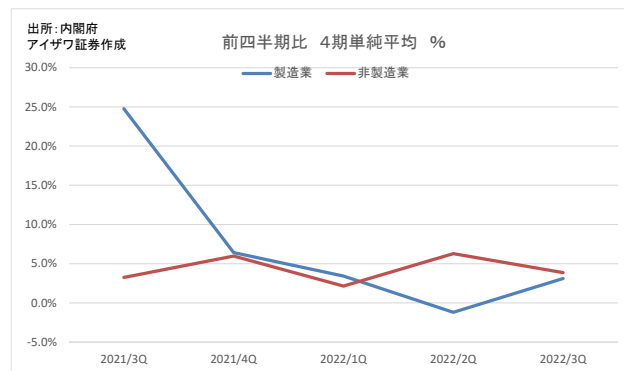
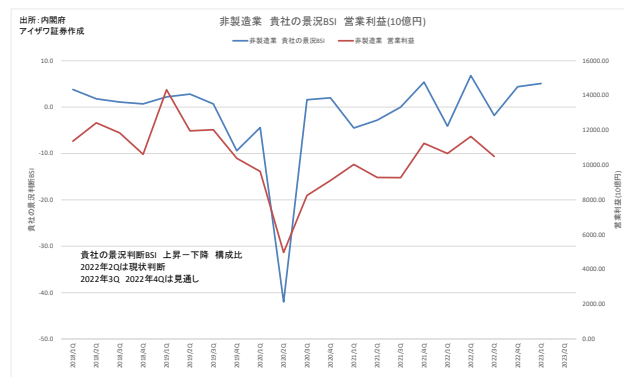
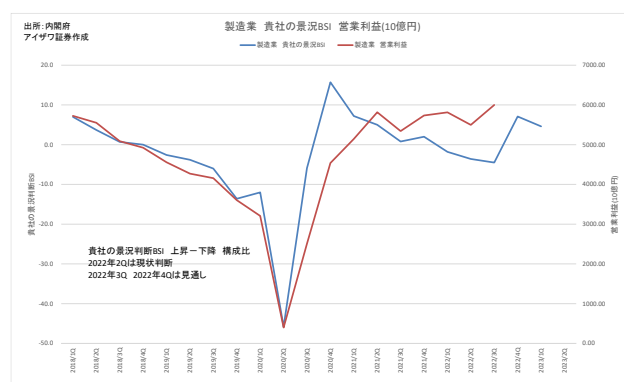
企業業績について

笹木 義次

2022 年 7 月から 9 月の法人企業統計が発表されました。法人企業統計の季調済みの営業利益は、法人景気予測調査の「貴社の景況判断」BSI 季調値と比較的良く連動しています。2022 年 7 月から 9 月の「貴社の景況判断」BSI 季調値は先行き改善を見込んでいます。ただし 2022 年 7 月から 9 月「貴社の景況判断」BSI 季調値は下方修正されています。そのため先行き改善を見込んでいますが、筆者は下方に修正されると見ています。

四半期ベースの季調済み営業利益の前四半期比の増減率の基調を見るために、4 期間の単純平均を求めました。製造業では前四半期比の増減率が低下しています。非製造業では前四半期比の増減率が緩やかな低下となっています。

筆者は先行きの企業業績は減益になると見ています。企業業績と連動性の高い「貴社の景況判断」BSI が下方修正される可能性がある事や、前四半期比の増減率が縮小傾向にあるからです。



ラクト・ジャパン (3139)

笹木義次

株価指標

株価 (2022/12/6) 2,073.0 円
 売買単位 100株
 市場 東証プライム
 時価総額 205 億円

事業概要

ラクト・ジャパンは、乳原料やチーズなどの輸入を中心とする食品の専門商社です。また、食肉加工品の輸入も行っています。アジアでは、乳原料の販売事業やチーズの製造販売事業も行っています。

2022 年 11 月期第 3 四半期累計

ラクト・ジャパンの 2022 年 11 月期第 3 四半期累計の業績は、売上高が 1074 億 85 百万円と前年同期比で 35.0%の増収に、経常利益は 27 億 25 百万円と前年同期比で 23.1%の増益となりました。為替調整後の経常利益は 26 億 54 百万円となり前年同期比で 17.8%の増益となりました。

経常利益は売上高の増収効果で費用の増加を吸収して増益となりました。日本の乳原料・チーズ部門とアジア事業の乳原料販売部門の売上高が増収となり、全体の売上高の増収に寄与しました。

2022 年 11 月期第 3 四半期累計の業績の特徴としては、単価効果で売上高が大幅な増収となった事です。単価効果には、国際乳製品相場の上昇と為替の円安による為替効果が含まれています。国際乳製品相場の上昇と為替の円安進行で、単価は大幅な上昇となりました。

連結

決算期	売上	営業利益	経常利益	純利益	1株利益	1株配当
2020/11	110,837	2,958	2,780	2,062	209.5	30.0
2021/11	110,883	2,787	2,681	1,959	198.7	32.0
2022/11計	140,000	NA	3,100	2,250	227.9	37.0

単位: 百万円 (1株利益、1株配当は円) 計画は会社計画によります。

<投資指標>

連結

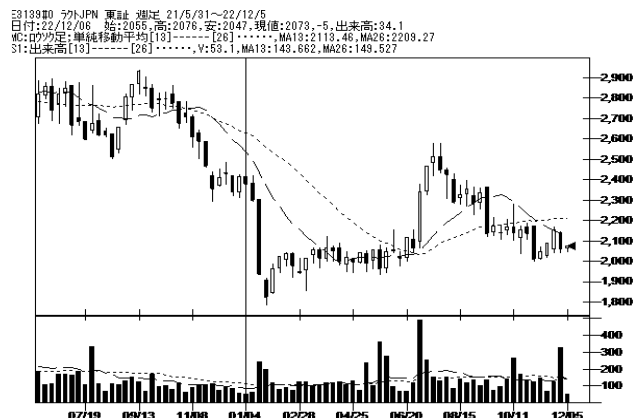
今期予想PER	9.1 倍
PBR	0.90 倍
予想配当利回り	1.78 %

2022 年 11 月業績計画

ラクト・ジャパンでは、2022 年 11 月期の業績は、売上高が 1400 億円と前年比で 26.3%の上昇を、経常利益は 31 億円と前年比で 15.6%の増益を計画しています。販売数量の増加と販売単価の上昇で、売上高は増収を見込んでいます。経常利益は増収効果で増益を見込んでいます。

2023 年 11 月期業績予測

2023 年 11 月期の業績に関しては、国際乳製品相場の市況は高値近辺での推移になるなど高どまりを想定し、為替では円安進行は一服するとの前提で、筆者は予測しています。売上高は 1450 億円と会社計画比 3.6%の増収を、経常利益は 32 億円と会社計画比で 3.2%の増益になる事を筆者は予測しています。2023 年 11 月期はラクト・ジャパンにとって、引き続き事業環境の変化に対する適応力が試される局面になると筆者は見ています。事業環境への対応力を考慮すると PBR 1 倍割れの株価水準は割安な水準と筆者は考えています。



(C) QUICK Corp. All rights reserved. 出所: AstraManager よりアイザワ証券作成

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、よろしくお願いいたします。

ウイングアーク 1st (4432)

笹木 義次

株価指標

株価 (2022/12/6) 2,179.0 円
 売買単位 100株
 市場 東証プライム
 時価総額 751 億円

事業内容

ウイングアーク 1st は、帳票・文書管理ソリューション(BDS と略称)とデータエンパワーメントソリューション(DE と略称)の2つのソリューションを顧客企業に提供しています。BDS では、SVF が帳票類の作成、出力、管理に利用されているソフトウェアとしてERPのミドルウェアで使われています。invoiceAgent は帳票類を電子化して一元管理するプラットフォームです。電子帳簿保存法に対応しており、データ化された文書類を適切に管理できます。クラウドでも提供しています。DE では、企業内のデータを活用する BI ツールの提供を行っています。

2023 年 2 月期上半期業績実績

ウイングアーク 1st の 2023 年 2 月期上半期の業績は、売上収益が 113 億 77 百万円と前年同期比で 17.9%の増収に、調整後 EBITDA は 43 億 53 百万円と前年同期比で 21.8%の増益となりました。調整後 EBITDA はキャッシュベースの営業利益の事です。

戦略投資

ウイングアーク 1st では、2023 年 2 月期は 18 億円の戦略投資を行い、そのため調整後 EBITDA は 60 億円と前年比で 18.0%の減益計画となっています。2023 年 2 月期上半期は戦略投資として 4 億 79 百万円の支出を行いました。下半期も継続してウイングアーク 1st

<業績の推移>

連結 IFRS	決算期	売上	営業利益	税引前利益	純利益	1株利益	1株配当
	2021/2	18,285	3,207	3,153	2,452	79.5	24.0
	2022/2	19,833	5,986	5,910	4,352	132.3	42.6
	2023/2計	21,000	4,750	NA	NA	NA	NA

単位: 百万円 (1株利益、1株配当は円) 計画は会社計画によります。

<投資指標>

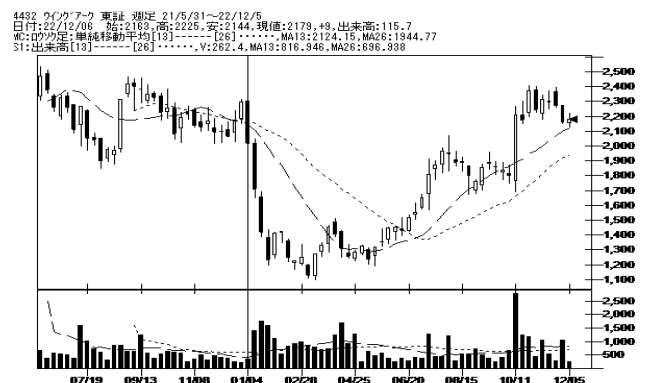
連結 IFRS	今期予想PER	NA	倍
	PBR	2.23	倍
	予想配当利回り	1.95	%

では戦略投資を行うとしています。ただし、18 億円ありきではなく、2024 年 2 月期以降の成長に寄与する投資案件を実行して行くという考え方です。

業績計画

ウイングアーク 1st では 2023 年 2 月期の業績は、売上収益が 210 億円と 5.9%の増収を、調整後 EBITDA は 60 億円と前年比で 18.0%の減益を計画しています。2023 年 2 月期上半期の業績は計画を上回りましたが、通期業績計画は据え置いています。2023 年 2 月期下半期には戦略投資を実行するとしているからです。

筆者はウイングアーク 1st の 2023 年 2 月期の業績は、売上収益が 215 億円と前年比で 8.4%の増収を、調整 EBITDA は 63 億円と前年比で 13.9%の減益を予測しています。成長投資計画 18 億円をすべて支出するかどうかは不確定と見ているからです。利益計画の上振れ要因になると見えています。



(C) QUICK Corp. All rights reserved.

出所: AstraManager よりアイザワ証券作成

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、よろしくお願いいたします。

金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合は 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合は 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようにお願いいたします。

**LINE公式アカウント
はじめました！**

ベトナムを中心としたアジア情報
をお届けします。

[友だち追加はこちらから！](#)



ID : @aizawa